

年 間 支 出 書

議員名 高尾 秀彰

会 派 名	明 石 維 新 の 会	
代 表 者	上 田 雅 彦	経 理 責 任 者 高 尾 秀 彰
使 途 科 目	内 容	金 額
研 究 研 修 費	別紙明細書のとおり	119,940
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
広 報 広 聴 費		
要 請 ・ 陳 情 活 動 費		
会 議 費		
人 件 費		
通 信 運 搬 費		
備 品 費		
消 耗 品 費		
合 計		119,940
備 考	明細書及び領収書を添付	

2 月 支 出 書

議員名 高尾 秀彰

使 途 科 目	内 容	金 額
研 究 研 修 費	別紙明細書のとおり	119,940
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
広 報 広 聴 費		
要 請 ・ 陳 情 活 動 費		
会 議 費		
人 件 費		
通 信 運 搬 費		
備 品 費		
消 耗 品 費		
合 計		119,940
備 考	明細書及び領収書を添付	

2月明細書

議員名 高尾 秀彰

発生日	科 目	内 容	支 出
2025/02/03	研究研修費	地方議員研セミナー旅費	59,940
2025/02/03	研究研修費	地方議員研究セミナー受講料	30,000
2025/02/04	研究研修費	地方議員研究セミナー受講料	30,000



(表)

2025年2月5日

明石市議会議長

辰巳 浩司様

会派名 明石維新の会

代表者名 上田 雅彦

出張報告書

政務活動費により研修のため出張いたしましたので、下記のとおり報告します。

記

氏名	中村 茂雄・上田 雅彦・高尾 秀彰 計3名	
日程	2025年2月3日 から 2月4日 まで 2日間	
2月3日	研修	「自治体財政の基本」「令和7年度の地方財政の概要」
2月4日	研修	「質問づくりの本質とは」「質問作りのためのデータの集め方」

近接地外での費用

旅費(3名分)	負担金(3名分)	その他	合計(3名分)
179,820円	180,000円	円	359,820円

市内・近接地内での費用

旅費合計	電車代等	高速道路代	タクシー代	駐車代	負担金	その他
円	円	円	円	円	円	円

書類の流れ：会派代表者→議長→代表者（写し）



(裏)

視察、研修、要請・陳情活動、会議の成果

主催) 地方議員研究会

講師) 川本 達志先生

テーマ) ☆「自治体財政の基本」☆「令和7年度の地方財政の概要」

・地方予算は家計と同じと考え理解しなければならない。次年度においてどの

ような行政活動を行うべきなのか優先順位を決め事業とすること。地方財政

計画とは国が地方自治体の歳入・歳出を見積もる計画であり、地方自治体事

務事業の財源について理解が深まった。

講師) 黒瀬 雄大先生

テーマ) ☆「質問づくりの本質とは」 ☆「質問作りのためのデータの集め方」

・質問づくりの本質とは行政を動かすことである。行政全般にわたって市長の

姿勢や方向性などを質するのが質問の本質である。また、いつまでに結論を得

ることができるのか、予算で想定している効果について具体的に聞き出す質

問づくりが出来れば次年度へ繋がる質問となる。

(資料等添付のこと)

旅費請求・領収明細

用 件	地方議員研究会 研修				出張	令和 7 年 2 月 2 日から				3 日間
出張先	リファレンス西新宿大京ビル (東京都新宿区西新宿7-21-3)				期間	令和 7 年 2 月 4 日まで				
月 日	経 路		営業距離 km		換算距離 km	運 賃 円		急行料 円		
2・2	明石	- 西明石	鉄	3.4	・	往復割引				
・	西明石	- 品川	鉄	605.5	・		17,620	超	6,460	
・	品川	- 新宿	鉄	10.6	・			新神戸-品川のぞみ		
2 4	新宿	- 品川	鉄	10.6	・					
	品川	西明石	鉄	605.5	・			超	6,260	
	西明石	- 明石	鉄	3.4	・			品川-新神戸のぞみ		
					・					
					・					
					・					
					・					
					・					
					・					
					・					
※「営業距離」欄には「鉄・水・陸・空」のいずれかを記入し、 鉄路による営業キロ数を記入すること。					小 計	①	17,620	②	12,720	

級	氏 名 等		旅 費 内 訳	金 額	合 計	請 求 印	領 収 印
1	課名	市議会	日当 0 日分	0	59,940		
	職名	市議会議員	宿泊 2 日分	29,600			
	氏名	明石維新の会	① + ②	30,340			
	課名		日当 日分				
	職名		宿泊 日分				
	氏名		① + ②				
	課名		日当 日分				
	職名		宿泊 日分				
	氏名		① + ②				
				合 計	59,940		

領収書等貼付用紙

領収証

2025 年 2 月 3 日

明石維新の会 高尾秀彰

様

★

¥30,000

但 2/3 10時～ 自治体財政の基本
2/3 14時～ 令和7年度の地方財政の概要
研修会受講代として

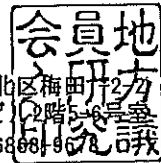
上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田2-2-7
大阪駅前第2ビル2階5-6号室

TEL 050-6868-9678



領収証

2025 年 2 月 4 日

明石維新の会 高尾秀彰

様

★

¥30,000

但 2/4 10時～ 質問づくりの本質とは
2/4 14時～ 質問のための情報収集
研修会受講代として

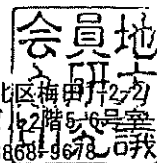
上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田2-2-7
大阪駅前第2ビル2階5-6号室

TEL 050-6868-9678



緊急開催

地方議員研究会

2025

2.3(月) / 2.18(火)

10:00 - 12:30

自治体財政の基本

- ・予算書だけをみて質疑は不可能
- ・議員が見るべき自治体財政
- ・国と地方の関係性と影響
- ・地方交付税制度を理解しよう

14:00 - 16:30

令和7年度の
地方財政の概要

- ・この3月の質疑に必須の知識
- ・政府が予算をつけた事業
- ・新政権が出す地方創生のメニュー
- ・国の予算の効果的な使い方
～起債と交付税と補助金の関係～

2.4(火) / 2.19(水)

10:00 - 12:30

決算カード活用研修①

- ・議員の基本、決算カードの基礎
- ・あなたの街の決算カードを確認
- ・財政がわかれば街のお財布事情がわかる
- ・役所にお金がないと言われたらここを見よう

14:00 - 16:30

決算カード活用研修②

- ・決算カードからできる質疑ポイント
- ・比較することで見える街の課題
- ・実際の質疑例と再質問の手法
- ・人口減少時代に対応する
財政体質にするために必要なこと

財政特別研修

in東京

講師

元・廿日市市副市長

川本 達志

かわもと たつし

ベテランから新人まで
今押さえておきたい課題



1956年広島県生まれ。九州大学法学部卒。

広島県庁において、公務員労務、基礎自治体の行財政指導、契約法務、県財政の健全化計画の策定などに従事。

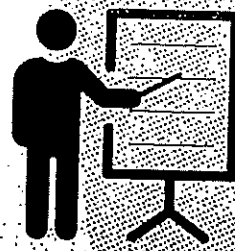
2005年4月に広島県廿日市市に移り、分権政策部長を経て2008年1月副市長就任。市の行政経営システム改革、中期財政運営方針の策定、廿日市市協働によるまちづくり基本条例策定などにあたる。

副市長在職中に広島県立大学大学院修了。

2011年12月退職。2012年3月から株式会社野村総合研究所 上級コンサルタント。2014年4月に独立。

著書に「地方議員のための役所を動かす質問のしかた」(2017年出版)

元財政課職員
元議員が教える



効果的な 質問の仕方

講師
元 交野市議員 **黒瀬 雄大**

くろせ ゆうだい

大阪府交野市役所(税務室 財務課 とも園課)
交野市議会議員(1期)
民間企業勤務(ITコンサルタント・データサイエンティスト)
九州大学経済学部卒(経済学士)
大阪市立大学大学院創造都市研究科(都市政策修士)
大阪大学大学院国際公共政策研究科単位取得退学
自治体の効率性について研究
得意領域は自治体財政、データの可視化



2025
2.4 東京 / **3.26** 京都

10:00 - 12:30

質問づくりの本質とは

- ・質問の目的 普通の質問と議会の質問の違いとは
- ・質問の基本 自治体職員は何を考えているか
- ・良い質問悪い質問の具体例
- ・役所を動かす質問 黄金のフレームワーク

14:00 - 16:30

質問のための情報収集

- ・質問の前の段取り 効果的な質問のタイミングとは
- ・質問を作る発想術 自分の強みを質問に活かす
- ・役所がホントは知られたくない 資料の探し方
- ・役所の資料は質問づくりの宝庫

2025
2.5 東京 / **3.27** 京都

10:00 - 12:30

役所にはぐらかされない 質問の組み立て方

- ・質問は役所のレベルに合わせるのが効果的
- ・質問で何を実現したいかゴールを設定しよう
- ・逃げ答弁にはこう切り返せ
- ・予算決算での質問のポイント

14:00 - 16:30

実例から考える 成果の上げ方

- ・提案型質問の実例
- ・追求型質問の実例
- ・答弁調整(ヒアリング)で、職員を動かす方法
- ・質問しっぱなしは厳禁 質問した後こそが大事

